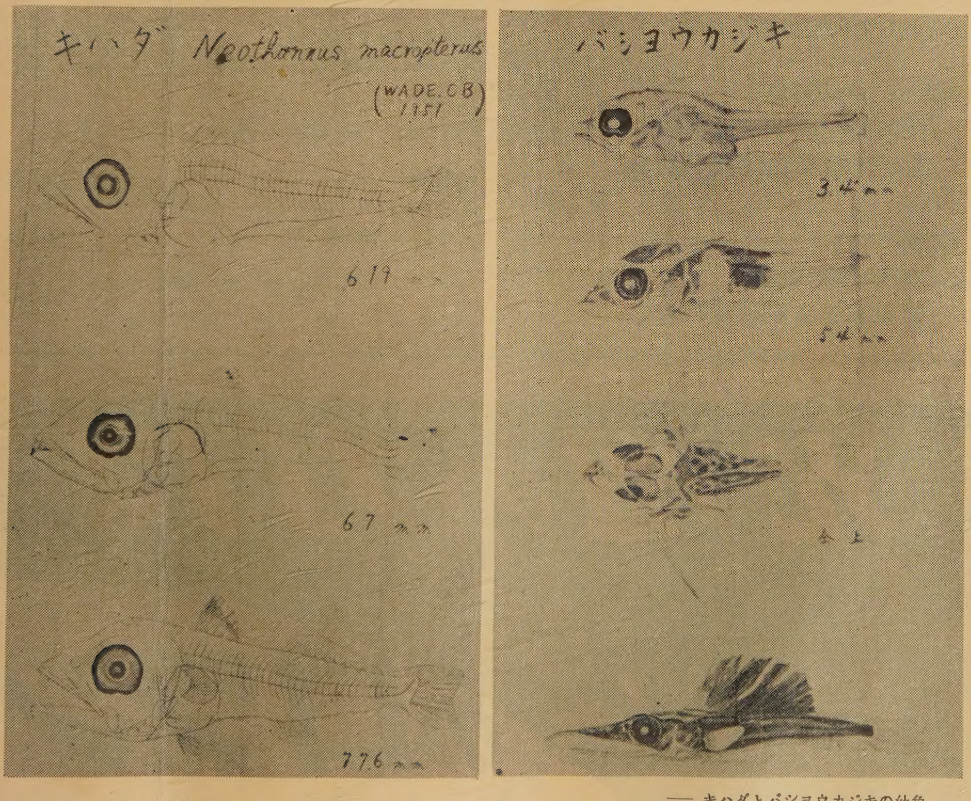
Main 1957 operation

鮪漁業

Tuna Fishing


キハダ Neothunnus macropterus
(WADE, C.B) 1951
6.17 mm
6.7 mm
7.76 mm
バショウカジキ
3.4 mm
5.4 mm
仝上

— キハダとバショウカジキの幼魚 —

APR 1958
LIBRARY
POFI
FISH & WILDLIFE SERVICE

THE INVESTIGATIVE SOCIETY OF TUNAFISHERY JAPAN

鮪 漁 業 研 究 会

No. 45, 1957

"水産技術者必携の書"

◉画期的『漁業用語英和辞典』出現す!!

農林省水産講習所漁業学科の多年に亘る研究と努力によって集大成された真に生きた必携辞典である。

◆包容語数………………本文約 5,500語
附録約　500語

和文索引，度量衡換算表などを附加する。

10糎×17糎のポケット版，約330頁，表紙は溜色ビニール張り，金文字入の美本。

印刷の鮮明，装本の堅固，体裁の優美であることは，当社技術陣の矜りとするところで関係各位の予約註文を期待しています

下関市吉見町本町1944
農林省水産講習所漁業学科内
漁業用語英和辞典刊行会

印刷製本者
下関市長崎町2281
瞬報社写真印刷株式会社

専門別執筆者

漁具材料，漁具構成関係	高瀬増男，谷口武夫
沿岸漁業関係	片岡昭吉
遠洋漁業関係	鶴田三郎，角田精一
航海，運用，漁船関係	杉原喜義，橋本市雄，広瀬　誠
漁場，海洋，気象関係	佐藤猛郎
生物関係	前田　弘
時事其の他一般	鶴田三郎
執筆並びに文献に対し種々便宜を賜わった人	朝日向昇平，桜井五郎，千種正則，豊田正謙，巻幡竹夫，渡辺享

校閲者

専門用語	江良至徳
英　語	勢一　斐
其の他の外国語	国分直一

編集者
鶴田三郎

光電の方探
Koden のロラン
Koden Electronics Co. Ltd.
K.D
株式會社 光電製作所
東京都品川区上大崎長者丸284の1
電話白金(44)代表1131～7番

―― 目次 ――

鮪漁船紹介　第三興栄丸　第十五丸高丸

鮪漁場図　（昭和32年3月操業）

三崎他二港の水揚調査を主体とする遠洋鮪漁業の考察（昭和32年3月現況）……1

1，調査の概要……1

2，漁況の概要……1

3，各海区の漁況……2

月別，漁場別，鮪類漁獲調査表（昭和32年3月操業分）別表1……7

月別，漁場別，鮪類体長組成表（昭和32年3月操業分）別表2……11

鮪類標識放流について……20

大西洋赤道付近のマグロ資源の一知見（その2）…永井三夫，中込　淳（神奈川水試）…21

業界メモ……24

鮪類水揚価格表（三崎）昭和32年10月……25

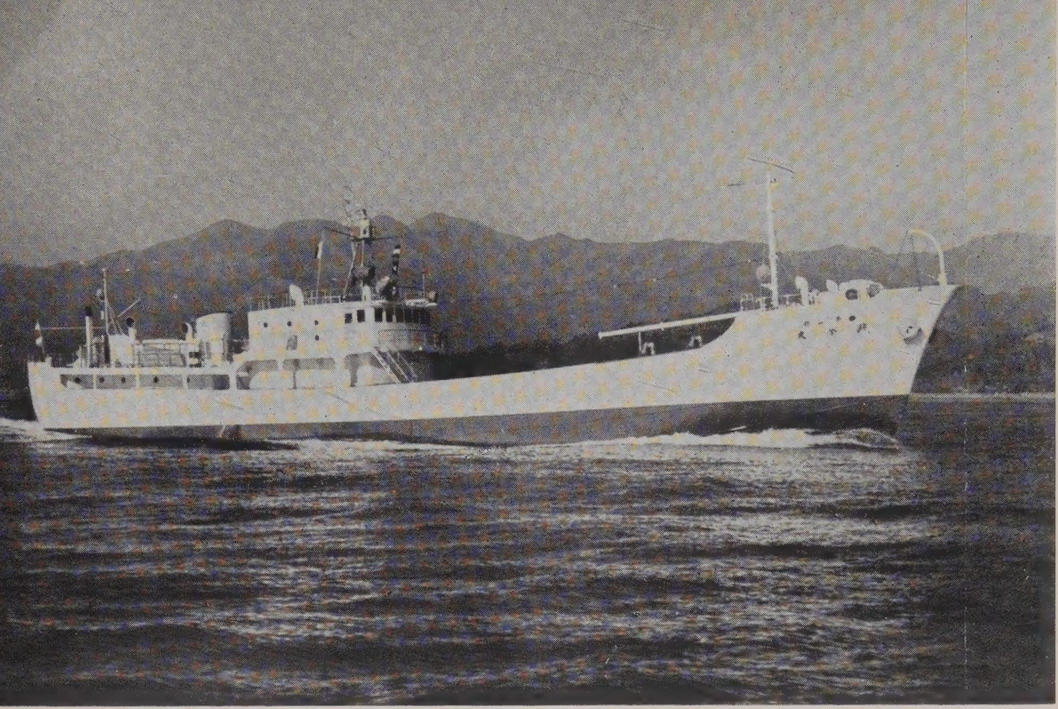
* * *

強くて・安くて・腐らない

鮪延縄に絶対経験と信用のあるメーカー

クレモナ
テビロン　国産製麻株式会社

本社　東京都中央区京橋三丁目四番地　電話東京（28）6605・6606番
工場　栃木県鹿沼市朝日町　電話(鹿沼)242・243番　同上野町　電話(鹿沼)377番



第三興栄丸

船主	見崎伝右衛門（焼津市）	
造船所	株式会社三保造船所	
主要寸法		長42.80m×幅7.50m×深3.85m
総屯数		352.92屯
魚艙容積		370.52m^3
燃料油艙		187.45m^3
速力		最大 12.159節
主機	デーゼル 750HP（赤阪鉄工）	1基
補機	デーゼル 100HP（赤阪鉄工）	2基
無線	200W 75W（穂高通信工業）	各1基
冷凍装置	アンモニヤ直膨式 （山陽鉄工）冷凍機40HP	2基
レーダー（東京計器），方探（光電）， 音測兼魚探（産研），其の他		各1式
竣工		昭和31年12月26日

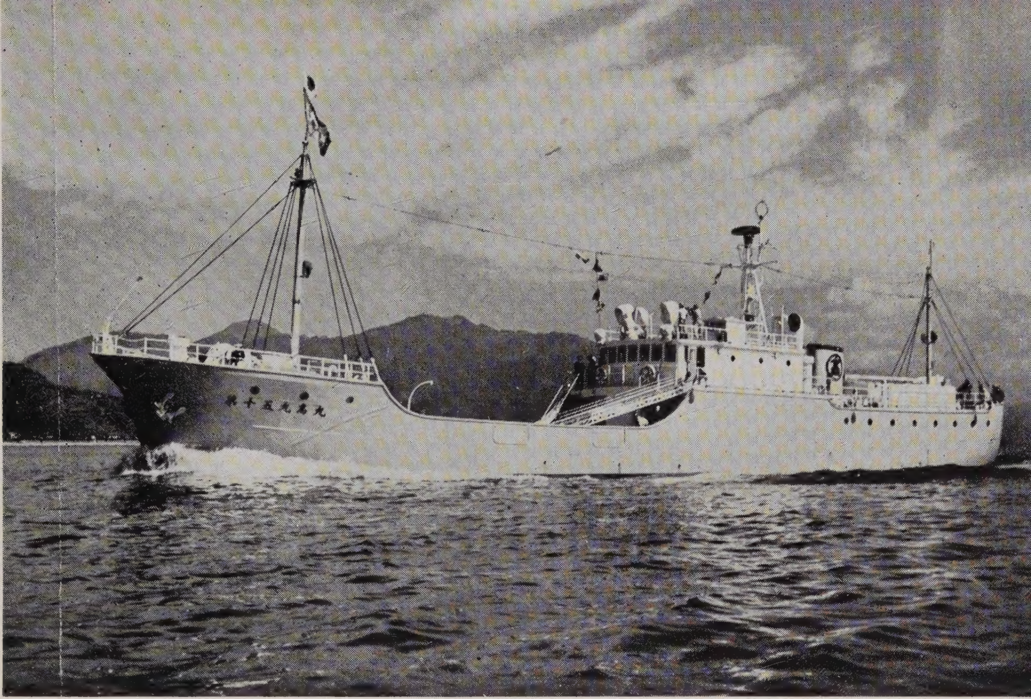
漁船の冷凍装置に定評ある

日新興業株

本社 大阪市北区中之島3の3 （朝日ビル）
東京支店 東京都中央区銀座西6の3（朝日ビル）
清水出張所 清水市三保本村四区
三崎サービスステーション三浦市三崎町西野34金指

株式会社 三保造船所

本社 静岡県清水市三保 3766 電話 代表 2200
東京事務所 東京都中央区八重洲3の7東京建物ビル705 電話（27）5522.6775



第十五　丸　高　丸

式 会 社

TEL. 北浜（23）9736―7（直通）
1334.2351.9531
TEL. 銀座（57）6804.6810.6811
TEL. 清水　3507
造船所三崎出張所内TEL.三浦851

施工船名

- 第 15 丸 高 丸
- 第 3 興 栄 丸
- 第 3 清 寿 丸
- 第 12 全 功 丸
- 第 18 海 王 丸
- 第 1 昭 和 丸
- （其の他約五百隻）

船主	丸高水産株式会社	
造船所	株式会社金指造船所	
主要寸法	長45.60m×幅7.80m×深3.90m	
総屯数	441.35屯	
魚艙容積	420m³	
燃料油艙	240.5m³	
速力	最大　13.267節	
主機	デーゼル（過給機付）1.050HP（赤阪鉄工）	1基
補機	デーゼル　120HP（赤阪鉄工）	2基
無線	500W　75W（安立電気）	各1基
冷凍装置	アンモニヤ直膨式冷凍機75HP（日新興業設計施工）	2基

レーダー（安立），ローラン（東京計器），方探（光電），音測兼魚探（産研），ベルトコンベヤー（金指），其の他各1式

竣工　昭和32年9月20日

各種鋼製漁船の建造並に修理

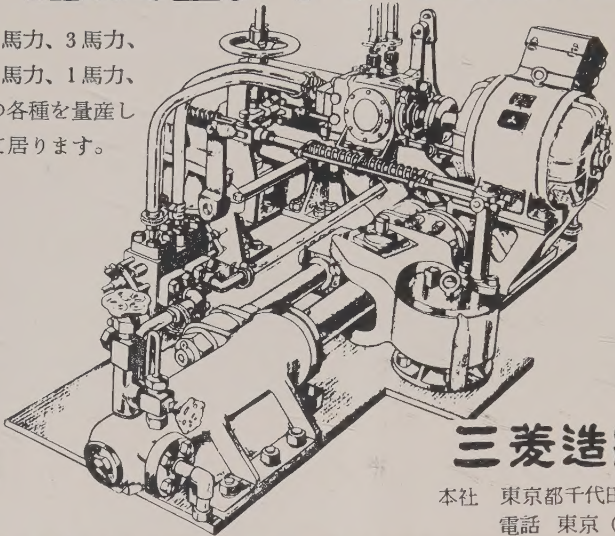
株式会社　金指造船所

本社工場　清水市三保4010―19　電話　清水 2380～2 3796～7
塚間工場　清水市三保弁天492　電話　清水 3870～7
東京事務所　東京都港区芝田村町3ノ4　電話　芝(43)7296～8
三崎出張所　三浦市三崎町西野34　電話（三浦）851

漁船用

三菱 小型 ジャネー式 電動油圧 舵取装置

5馬力、3馬力、
2馬力、1馬力、
の各種を量産し
て居ります。



商船及び艦艇用として
多年絶対的信用を博し
ている三菱ジャネー式
舵取装置を漁船用とし
て小型化したもので既
に数拾台以上が漁船に
取付けられ好評を得て
居ります。

三菱造船株式會社

本社　東京都千代田区丸ノ内2の4（三菱本館）
電話　東京（28）代表5111．3111．0331

◇新時代の冷凍機◇

（高速多気筒）

ダイヤ冷凍機

（新三菱重工製）

漁船船舶冷凍装置・製氷冷蔵凍結施設

設計・製作・施工

株式会社 東洋製作所

本社・工場　東京都品川区東品川5の61
電話大崎（49）代表2171—9番（49）2170.6004番 営業部直通
営業所　大阪市北区梅田町47（新阪神ビル）
電話（36）代表0974—5（36）2171—9（内線350—1）

鮮度保持は完璧な断熱魚艙より

保冷界に躍進するフオームスチレン斷熱材

''インゼライト''（INSELITE）

特徴
① 極めて輕い　比重 00.20～0.030　炭化コルクの$\frac{1}{10}$
② 熱傳導率が低い 0.030Kcal/mhc　炭化コルクの$\frac{2}{3}$
③ 殆んど吸水しない　腐敗する恐れが無い
④ 難燃性である
⑤ 運搬並に施工が極めて容易で工費が安く出來る

施工漁船並冷藏庫
才12　精良丸
才35　黒潮丸
才3　孝勇丸
水戸冷藏　芝浦冷藏庫
大洋漁業　福岡冷藏庫
（其の他）

◇用途　冷凍冷藏庫保冷板　魚艙防熱板　その他一般保冷材

※型錄見本進呈※

東京　丸紅飯田株式会社特定工場

製造元 **湘南水産工業株式会社久里濱工場**

横須賀市川間163番地　電話（浦賀）798番
本社　三浦市三崎町六合3806の4　電話（三浦）362・370番

営業種目

船舶・陸上

冷凍・冷藏・製氷・冷房

冷凍・冷藏・製氷工場
急速・空氣凍結装置
冷房装置・冷凍機械器具
防熱装置・船舶冷凍冷藏

設計　製作　施工

協同低温工業株式会社

本社　東京都千代田区神田佐久間町河岸58（夏目ビル2階）
電話下谷（83）0996番

営業品目

商船用・漁船用並びに陸上用無線通信装置の製造
装備・補修一式

七（ナナ）洋（ヨウ）電（デン）機（キ）株式会社

取締役社長　滿本英一
取締役　橋本清
取締役　長田孝

本社　東京都目黒区中目黒4丁目1315番地
電話目黒(712)2515・2526番

太洋無線が世界に誇る

各種
陸上用
航空機用
船舶用

自動方向探知機

太洋無線株式会社

東京都澁谷区衆樂町48番地
電話澁谷（46）代表5283—9番

鋼木船造修一般
五百屯船台一基
四百屯船台二基

三崎船舶工業株式会社

神奈川県三浦市三崎港
（電話三浦343番）

三崎他二港の水揚調査を主体とする遠洋鮪漁業の考察

(昭和32年3月現況)

三崎　鮪漁業研究会　(調査研究部)
神奈川県水産試験場　(資源部鮪担當)
東京，燒津　南海区水産研究所　(遠洋資源部)

1 調査の概要

昭和32年3月分として調査した鮪延縄船数は、三崎 22, 東京 66, 燒津 71, 計 159 で2月よりやゝ減じ、調査海区数は 23, 体長測定船数は88であつた。南洋南部 170°E 以西の操業船が増え、西部太平洋の操業は3月に入つて激減した。

2 漁況の概要

(キハダ)

ミツドウエー、ハワイ南西では不漁が続き、0°—15°S 160°—140° W の海区、サモアは好漁、タヒチは低下し、トンガ北方のフイジー近海でやゝ好漁、西部太平洋亜熱帯海区は不漁、南洋北部は 170°E 以東以西とも2月より低下したが、以東は比較的高い。南洋南部 130°—140°E と 170°—180°E, ソロモンでは更に減少しているが、南洋南部 140°—170°E では上昇を始めている。ソロモンは低下期で不漁、印度洋は東中部とも下降を続け、西部では先月と同率であつた。

(メバチ)

180°—160°W, 5°N 以北は好漁、北部太平洋は依然低下期にあり、南洋南部と北部の 170°E 以東は好漁、0°—15°S, 160°—140°W, タヒチは2月から低下し、ソロモンは昨年来僅かづつ上昇している。東部印度洋漁場はスマトラ西岸沿海を除いて不漁、中部、セイロンは好漁、西部は2月より半減した。

(ビンナガ)

南部太平洋では、マーケサスとトンガ近海で好漁があり、伊豆諸島、西部太平洋はやゝ低下したがなお高率、この附近の魚群は 10°N 線にまで達して、南洋北部でやゝ漁獲をみせている。ソロモン海区は好漁期に入つて、先月より僅か増加し、ニューカレドニア北方ではなお不漁、濠洲西方、印度洋南部、中部は好漁、西部は激増した。大西洋象牙海岸西南で操業した1隻は、極めて好漁を得ている。

(インドマグロ)

先月高率に達した小スンダ•チモール海区は、3月に入つて低下したが、なおやゝ好漁である。

（ク ロ カ ワ）

北部太平洋から赤道えかけては、依然として不漁、赤道以南も1.0以下の釣獲率を示し、東部印度洋はなお好漁、中部は上昇が続き、西部では好漁期にあつて3月の印度洋海域では最高の率を示している。

（シロカワ、マカジキ）

シロカワは各海区とも低率で不漁、マカジキは、北部太平洋から南洋北部南部海域で比較的高率であるが漁少く、西部印度洋で2月に比して増加をみせている。

3 各海区の漁況

A 赤道以北 180°—140°W 漁場

（ミッドウエー海区、ハワイ南西海区）

ミッドウエー海区では東部で2隻、ハワイ南西海区では、10°N 線上の 180°E 寄りで10隻が調査された。海流は、ミッドウエー海区のハワイ群島間を北西に流れ、ハワイ南西海区では西寄りで北赤道流域中にあり海況は昨年より一昨年に類似しているようである。第12丸高丸船長船頭田中信男氏の報告によればハワイ南西海区中部の中層水温が、150m—18.0°c, 125m—20.0°c, 100m—23.0—23.5°c の時、好漁が多かつた。

（キ ハ ダ）

ハワイ南西 5°N 以北の海域では1月より上昇を始め、3月に入つて0.46となつた。2月に比較して体長組成は小型魚が更に増えてきた。田中氏の報告では、本年は小型魚増加の傾向が強いようで5—6貫にモードがある。

（メ バ チ）

ミッドウエー、ハワイ南西海区とも好漁期が続いて、それぞれ2.01, 2.71を示し、体長組成は、ミッドウエーで150cm以上の増加が目立つほか、2月と同様である。

（ビンナガ、クロカワ、マカジキ）

両海区各魚種とも不漁で、ハワイ南西海区 177°W以東 10°N 線附近には、ビンナガは殆んどみられない。

B 赤道以南、180°—140°W 漁場

（0°—15°S, 160°—140W の海域，タヒチ海区、サモア海区、トンガ海区）

0°—15S, 160°—140W の海域では、マーケサス北西方で1隻、タヒチ海区ではタヒチ近海で1隻、サモア、トンガ両海区とも、それぞれ北部で1隻づつ調査された。

（キ ハ ダ）

マーケサス北西方では、1月より低下が甚だしく2.12であるがやゝ好漁、上昇期のタヒチ海区は0.35と2月よりかえつて低下した。サモア海区の北東端は3.16の高率で、トンガ海区北西方では12月と同率の0.94であつた。0°—15°S, 160°—140°W の海域でも、キハダの体長組成に小型魚の増える傾向があらわれて、2月141—150cmにあつたモードが、3月は121—150cmにうつつている。

（メ バ チ ）

0°—15°S, 160°—140Wの海域の10°S以北は、2月0.6を示していたが、今月0.70とほ

ぼ等しく、タヒチは先月と同率0.10を維持して低率、サモア0.22トンガ0.14も低い。マーケサス近海の体長組成は先月に變らず、タヒチでは、調査尾数が少なかつたが、101—130cmにモードがひろがつている。

（ビンナガ）

先月の0°—15°S, 160—140°Wの海域においては、不漁期で低率であつたが、3月に入つて2.65と倍増し、タヒチは更に急減して0.28, トンガは3.60と多い。

（クロカワ）

0°—15°S, 160°—140°Wの海域では、現在低下期にあるが、0.72と2月の釣獲率か維持され、タヒチ海区は最盛期を過ぎて0.34と激減、サモア、トンガ両海区とも不漁である。

C　北部太平洋漁場

（伊豆諸島東方海区、南海海区、西部太平洋亜熱帯海区）

伊豆諸島東方海区では、南西部で5隻、南海海区南東部においても5隻、西部太平洋海区では17隻が調査されている。海流は漁場圖參照のこと。

（キハダ）

各海区とも不漁期に入つて低率を續け、南海海区も僅かに0.16であるに過ぎない。

（メバチ）

伊豆東方、南海両海区ともに0.50を示して2月とほとんど同率、西部太平洋では、170°E以東の調査船はなく、130°—140°E—0.24, 140°—150°E—0.33, 150°—160°E—0.19, 160°—170°E—0.24で低下を續け、不漁期に入つている。体長組成は、伊豆東方、西部印度洋においては2月と同形であるが、南海海区では、111—120cmにモードがあらわれて、やゝ大型となつている。

（ビンナガ）

最盛期を過ぎて、各海区の釣獲率は低下し始め、2月5.65に達した南海海区は1.57と急減、伊豆東方は3.44西部太平洋もやゝ低率となつて、4.55を示している。西部太平洋における経度の差による釣獲率の差は殆んどみられないが、それでも130°—140°Eの海域4.38から、漸次増えて170°E線附近4.5に達している。体長組成は2月と同じく変化がない。

（クロカワ、マカジキ、メカジキ）

各海区とも不漁期に入つて、全般的に低率が続いている。

D　旧南洋庁沿海漁場

（旧南洋庁沿海北部、同南部）

北部では、150°—160°Eと170°—180Eとの10°N線附近で、それぞれ1および2隻、南部では170°E以西で52隻、以東で17隻が調査された。海流は漁場圖を參照のこと。

（キハダ）

南洋北部170°E以西は、不漁期であるにもかゝわらず2月0.65と好漁期が続いていたが、3月0.16と激減した。以東は、0.64でまだ比較的高く、南部170°E以西は、

2月の2.3から2.09, 以東では2.8から1.21と低下し、やがて好漁期に入るものと思われる。体長組成は、北部南部とも2月と同様である。

（メ　バ　チ）

北部170°E以西は2月より不漁、以東と南部170°E以東は2.0—3.0で高率、南部170°E以西は0.7—1.1で好漁である。体長組成には、ほとんど變化がない。

（ク　ロ　カ　ワ）

不漁期であるが、150°E以西が0.1であるのに比べて、以東は0.3を示している。

E　ソロモン、ニューカレドニア海区漁場

（ソロモン海区、ニューカレドニア海区）

ソロモン海区においては、エリス西方で2隻、ソロモン北東方の赤道附近で1隻ソロモンとニューギニアの中間で1隻が調査され、ニューカレドニア海区では、ニューヘブライズ近海の1隻であつた。ソロモン群島東方の海流は南赤道流で、西流している。

（キ　ハ　ダ）

ソロモン海区5°S以北、170°E附近では、2月よりやゝ下つて3.78, 5°—10°S, 170°E以東は、好漁期前で上昇が見込まれるが、まだ0.79と低下している。好漁期を終つた10°S以南は、3.53でなお好漁である。ニューカレドニア海区北方の1隻は、1.95で低い。体長組成は、ソロモン121—130cm, ニューカレドニア111—120cmにある。

（メ　バ　チ）

5°S以北、170°E附近では0.33と低下以、0°—10°S, 170°E以東は1.22で、1月0.2 2月0.8と漸増している。ニューカレドニアは0.23と低率である。ソロモンの体長組成は、2月と同形で、ニューカレドニアはソロモンよりやゝ小さい。

（ビ　ン　ナ　ガ）

11°—17°S, 170°—173°Eでは、2月下旬来2.23とかなりの高率を示し、他海域は不漁、ソロモン海区の平均釣獲率は0.87で、ニューカレドニア海区は2.12となつている。ソロモン海区の体長測定船はなく、ニューカレドニアは、2月のソロモンよりやや型が大きい。

（ク　ロ　カ　ワ）

この海域のクロカワは好漁期で、ソロモン海区の南寄りとニユカレドニア海区で0.4の高率が續いている。2月は1月より型が大きくなつたが、3月のニューカレドニア北部ではさらに大きく、161—170cmにモードがある。

F　西太平洋漁場

（南支那海、フイリピン東海）

5ケ月ぶりに調査され、各海区それぞれ3隻が操業している。

（キ　ハ　ダ）

南支那海は高釣獲率の期間を過ぎたものと思はれ、1.64とやゝ低い。フイリピン東海南部の3隻は、南洋南部5°N以南と同様に高率で2.94を示している。体長組成の

モードは、両海区とも等しく121—130cmにあるが、南支那海は大型魚が多い。

（メバチ）

東支那海は低率で、10°—15°N, 113°—115°Eでは0.65東寄りの116°—117°Eでは1.14とより高くなつている。フイリピン東海は、0.33と極めて低い。体長組成は、南支那海では111—120cmと131—140cmとに2つのモードがあり、フイリピン東海では91—100cmにモードがみられる。

G　東部印度洋漁場

（小スンダ•チモール沿海、ジヤワ沿海、濠洲西方海区、スマトラ西岸沿海）

調査された海域は、濠洲北西方からジヤワ南岸、スマトラ南西方10°S線附近で、小スンダ•チモール6隻、ジヤワ沿海3隻、濠洲西方2隻、スマトラ西岸1隻である。

（キハダ）

全般的について好漁期を終り、スマトラ西岸2.46, ジヤワ沿海0.83, 濠洲西方北部0.57, 小スンダ•チモール0.42と北寄りに高率となつている。体長組成をみると、小スンダ•チモール、ジヤワ沿海、濠洲西方ともおおむね2月と同形である。

（メバチ）

キハダと同様に不漁が續き、北寄りの海区における釣獲率が高く、スマトラ西岸は0.89他の3海区は0.5以下である。体長組成は2月に1月よりやゝ小型となつた小スンダ•チモール沿海において、111—120cmにモードがうつゝて更に小型となつている。

（ビンナガ）

この海区においては、ビンナガもキハダ、メバチと同じく10°S線附近を境にして以北以南で漁況が異なつて、以南が高率であり、ジヤワ沿海2.58は2月に等しいが、濠洲西方2.23, 小スンダ•チモール1.31と好漁期を迎えて何れも高く、更に115°E以東が以西よりも低率であることは、從來から知られている傾向である。体長組成は小スンダ•チモール、ジヤワ沿海とも2月と同型である。

（インドマグロ）

2月、2.7の釣獲率を示した12°—20°S, 115°E以東の海域も、今月に入つて1.89と低下し、ジヤワ沿海1.22, 濠洲西方1.62と、まだやゝ好漁が續いている。体長組成は2月に変らない。

（クロカワ）

ジヤワ沿海は0.24と半減した。クロカワの体長組成も2月と同様である。

H　中、西部印度洋漁場

（セイロン海区、中部印度洋海区、西部印度洋海区）

セイロン海区では、南部で11隻、中部印度洋は北方で12隻、西部印度洋は6隻が調査された。

（キハダ）

西部印度洋では、マダガスカル島北東方で2月の5.3にほゞ等しく5.40の好漁があるが、中部印度洋は2.55と減少が続き、セイロン海区は2.83である。中部印度洋の

体長組成は、2月に151—160cmえ移つたモードが、1月と同様に141—150cmえあらわれ、121—130cmのモードが消えて、中型が多くなつた。セイロン、西部も、組成の山は141—150cmにあり、西部印度洋がより大型である。

（メバチ）

セイロン海区と中部印度洋海区は好漁期で、それぞれ1.05, 1.02の釣獲率を示し、西部印度洋海区では不漁期に入つて2月0.63から0.37と下降している。中部印度洋における組成の山は、2月の131—140cmから121—130cmえ移つている。

（ビンナガ）

中部印度洋海区は好漁期で1.47, 西部印度洋は2月から上昇して1.81となつた。中部印度洋の体長組成は2月と同様である。

（クロカワ）

西部印度洋は好漁期で0.45, 中部印度洋も0.32と上昇が續いている。セイロン海区は0.23と僅か低い。

（シロカワ、マカジキ）

両魚種とも不漁であるが西部印度洋海区のマカジキは2月0.1から0.25と増加した。

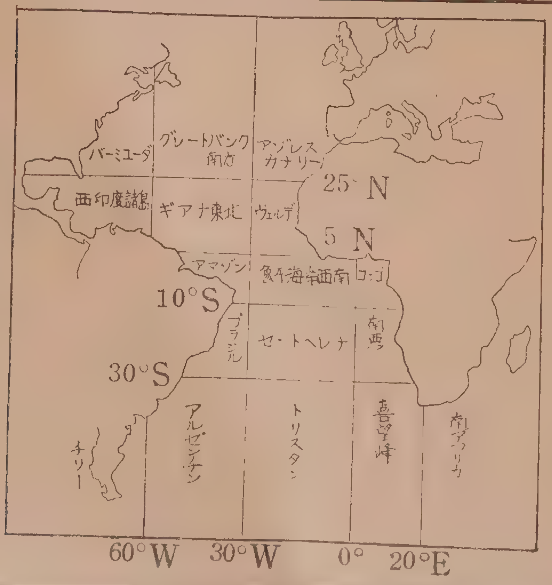
I 大西洋漁場　（象牙海岸西南海区）

この海区の西部で1隻が調査されている。31年12月の同海区の漁況との比較を下の表1に示す。

表 1. 象牙海岸西南海区における漁況

海域	調査年月	キハダ	メバチ	ビンナガ	クロカワ	マカジキ	メカジキ
5°— 6°S 25 — 27W	S31•12	5.30	0.46	9.28	0.64	0.68	0.06
3 — 5 S 24 — 27W	S32• 3	1.69	0.57	10.05	1.04	0.67	0.16

大西洋漁場


バーミユーダ
グレートバンク南方
アゾレスカナリー
西印度諸島
ギアナ東北
ヴェルデ
25° N
5 N
アマゾン
象牙海岸西南
コンゴ
10°S
ブラジル
セ・トヘレナ
南西
30°S
チリー
アルゼンチン
トリスタン
喜望峰
南アフリカ
60°W
30°W
0°
20°E

キハダ	1.69
メバチ	0.57
ビンナガ	10.05
クロカワ	1.04
マカジキ	0.67

3°～ 5°S　700屯1隻
24°～27°W　水溫27.5

（訂　正）　1957—44号—8ページ、表1の海域 5°— 6°N 25°—27°W は 5°— 6°S 25°—27°W に訂正する

月別、漁場別、鮪類漁獲調査表

漁場	操業海域	調査隻数	水温 (C°)	流向 流速	操業回数	漁具数	鈎数		ま	
									きはだ	めばち
ミッドウエー	24°— 25°N 163°—162°W	2	21.1 22.7		40	1391	55640	尾数 %	64 0.12	1116 2.01
ハワイ南西 (5°N 以北)	6— 11N 179—163W	10	26.0 27.5		206	70579	328790		1504 0.46	8909 2.71
サモア	0— 7S 176—174W	1	26.7 29.2		23	9046	36164		1144 3.16	81 0.22
0 — 15S 160—140W	1— 15S 148—141W	1	28.1 29.1		27	10877	43508		922 2.12	304 0.7
トンガ	15— 16S 177—176W	1			17	5100	25500		237 0.93	36 0.14
タヒチ	16— 18S 155—149W	1	28.5 29.1		25	10000	50000		174 0.35	50 0.10
伊豆東方	29— 33N 139—146E	5	17.0 19·7		83	15962	106120		24 0.02	528 0.50
南海	28— 33N 132—142E	5	17.4 20.3		57	11855	77400		120 0.16	409 0.53
西部太平洋	22— 30N 148—165E	17	17.7 24.6		354	88292	518497		29 0.01	983 0.19
南洋北部 (170°E以西)	10— 12N 152—154E	1	27.5 27.8		6	1650	9900		16 0.16	22 0.22
南洋北部 (170°E以東)	10— 12N 174—180E	2	26.2 27.2		36	13085	52340		330 0.64	1554 2.97
南洋南部 (170°E以西)	0— 10N 130—170E	52	26.8 30.2		865	158138	1284359		26840 2.09	12532 0.98
南洋南部 (170°E以東)	0— 11N 170—180E	17	25.9 29.3		341	95066	514643		6233 1.21	10165 1.98

(昭和32年3月操業分)

(別表 1)

ぐ	ろ		か	じ			き	かつを	雑	さめ	計	記事
びんなが	黒まぐろ	いんど鮪	くろかわ	しろかわ	まかじき	めかじき	ばしよう					
			23 0.04	2	71 0.13	26 0.05	3 0.01		24 0.04	1	1330 2.39	鮫未調査隻数 体長測定隻数1
31 0.01			837 0.25	6 0.00	87 0.03	64 0.02	126 0.04	14 0.00	1089 0.33	18 0.01	12685 3.86	
29 0.08			59 0.16	11 0.03	2 0.01	4 0.01	17 0.05				1347 3.72	
1152 2.65			312 0.72	5 0.01	1	15 0.03	12 0.03		106 0.24		2829 6.50	
919 3.60			267 1.05						162 0.64	10 0.04	1631 6.40	
140 0.28			170 0.34	7 0.01	3 0.01	4 0.01					548 1.10	
3653 3.44	10 0.01				15 0.01	112 0.11			41 0.04	446 0.42	4827 4.55	0 2
1213 1.57	10 0.03				22 0.03	24 0.03		20 0.03	53 0.07	137 0.18	2008 2.59	1 2
23617 4.55	1		30 0.01	2	248 0.05	193 0.04		110 0.02	71 0.01	1248 0.24	26532 5.12	
10 0.10			32 0.32		90 0.91	12 0.12	11 0.11		4 0.04	26 0.26	223 2.25	
14 0.03			159 0.30	3 0.01	13 0.02	6 0.01	4 0.01	4 0.01	16 0.03	222 0.42	2325 4.44	1 2
655 0.05			3218 0.25	141 0.01	493 0.04	194 0.02	878 0.07	166 0.01	1221 0.10	1641 0.13	47981 3.74	33 37
187 0.04	1		1628 0.32	57 0.01	131 0.03	89 0.02	99 0.02	25	406 0.08	157 0.03	19178 3.73	

漁場	操業海域	調査隻数	水温 (C°)	流向 流速	操業回数	漁具数	鈎数		ま きはだ	 めばち
ソロモン	0°— 18°S 150°—176°E	4	27.0 30.6		83	30125	140294	尾数 %	3628 2.59	901 0.64
ニュー カレドニア	15— 16S 168—169E	1			29	10150	46400		906 1.95	108 0.23
南支那海	7— 15N 113—117E	3			57	18307	78325		1282 1.64	561 0.72
フイリピン 東海	0— 5N 125—131E	3	27.6 29.2		61	20460	88540		2600 2.94	288 0.33
小スンダ チモール	11— 16S 114—121E	6	28.4 30.1		127	48575	215100		912 0.42	647 0.30
ジャワ沿海	7— 13N 104—114E	3	26.7 30.6		52	21384	85536		714 0.83	416 0.49
濠洲西方	11— 16S 100—118E	2			46	16900	78100		448 0.57	171 0.22
スマトラ西岸	9— 10S 96— 97E	1			28	10360	51800		1275 2.46	459 0.89
セイロン	0— 11N 69— 93E	11			239	96837	446718		12633 2.83	4684 1.05
中印	0— 13S 68— 91E	12	27.0 30.0		333	130663	597132		15214 2.55	6095 1.02
西印	0— 16S 42— 70E	6			257	127329	435832		23544 5.40	1609 0.37
象牙海岸西南	3— 5S 24— 27W	1	27.3 27.6		19	7090	28360		480 1.69	161 0.57
合計	**25**	168			3411	1029221	5394998		101273 1.88	52789 0.98

（別 表 1）

ぐろ			かじき					かつお	雑	さめ	計	記事
びんなが	黒まぐろ	いんど鮪	くろかわ	しろかわ	まかじき	めかじき	ばしょう					
1220 0.87			502 0.36	29 0.02	17 0.01	5 0.00	190 0.14	17 0.01	231 0.16	245 0.17	6985 4.97	鮫未調査隻数 体長測定隻数
985 2.12			204 0.44	10 0.02		3 0.01	145 0.31	3 0.01	68 0.15	67 0.14	2499 5.39	
			19 0.02	26 0.03	7 0.01	35 0.04	6 0.01		34 0.04	53 0.07	2023 2.58	
			89 0.10	47 0.05	6 0.01	65 0.07	125 0.14		70 0.08		3290 3.72	3 2
2825 1.31		4057 1.89	326 0.15	390 0.18	25 0.01	74 0.03	12 0.01		24 0.01	4 00.0	9296 4.32	5 5
2203 2.58		1041 1.22	203 0.24	174 0.20	18 0.02	21 0.02			1 0.00		4791 5.60	3 3
1742 2.23		1266 1.62	167 0.21	137 0.18	18 0.02	7 0.01	3 0.00		395 0.51	20 0.03	4374 5.60	
48 0.09			99 0.19		15 0.03	14 0.03	15 0.03	20 0.04	35 0.07	230 0.44	2210 4.27	
1332 0.30			1043 0.23	219 0.05	338 0.08	237 0.05	199 0.04	606 0.14	474 0.11	697 0.16	22462 5.03	7 1
8773 1.47			1921 0.32	386 0.06	554 0.09	163 0.03	188 0.03	204 0.03	656 0.11	598 0.1	34752 5.82	
7903 1.81			1973 0.45	222 0.05	1080 0.25	236 0.05	315 0.07		1909 0.44	1528 0.35	40319 9.25	2 1
2850 10.05	2 0.01		296 1.04		191 0.67	28 0.10	140 0.49	127 0.45	147 0.52		4422 15.59	
61501 1.14	24 0.00	6364 0.12	13577 0.25	1874 0.03	3445 0.06	1631 0.03	2488 0.05	1316 0.02	7237 0.13	7348 0.14	260867 4.84	58 57

月別、漁場別、鮪類体長組成表（昭和32年3月操業分）

（別 表 2）

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		50 cm以下	51—60	61—70	71—80	81—90	91—100	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171 cm以上	計	漁獲尾数
きはだ	1	ミッドウエー	24°—25°N 167°—162°W	11	尾数 %										3 17.6		1 5.9	13 76.5		17 100	26
	4	ハワイ南西 (5°N以北)	7—11N 180—171W	89							6 3.3	16 8.9	55 30.6	67 37.2	24 13.3	12 6.7				180 100	701
	1	0—15S 160—140W	1—15S 148—141W	27									6 3.8	49 31.0	41 25.9	52 32.9	4 2.5	6 3.8		158 100	922
	1	トンガ	15—16S 177—176W	17								3 1.9	9 5.7	24 15.3	27 17.2	77 49.0	14 8.9	3 1.9		157 100	237
	1	伊豆東方	29—31N 141—145E	17									4 80.0			1 20.0				5 100	7
	2	南海	30—33N 137—142E	21							22 31.0	2 2.8	21 29.6	11 15.5	2 2.8	12 16.9	1 1.4			71 100	71
	6	西部太平洋 (170°E以西)	24—30N 137—157E	103					1 0.8	1 0.8	23 18.3	51 40.5	37 29.4	7 5.6	1 0.8	4 3.2	1 0.8			126 100	126
	2	南洋北部 (170°E以東)	10—12N 174—180E	36							1 2.3	5 11.6	21 48.8	11 25.6	3 7.0	2 4.7				43 100	330
	33	南洋南部 (170°E以西)	0—11N 139—172F	552				45 1.1	225 5.4	257 6.2	169 4.0	659 15.8	1384 33.1	1033 24.7	304 7.3	78 1.9	23 0.6			4177 100	16522
	13	南洋南部 (170°E以東)	0—11N 165—180E	271				4 0.4	13 1.3	18 1.8	26 2.6	100 10.1	350 35.3	320 32.3	122 12.3	32 3.2	4 0.4	3 0.3		992 100	3959
	1	ソロモン	3—4S 153—155E	8							5 11.4	2 4.5	14 31.8	18 40.9	1 2.3	4 9.1				44 100	186
	1	ニューカレドニア	15—16S 168—169E	29							10 4.0	36 14.3	71 28.3	61 24.3	36 14.3	30 12.0	7 2.8			251 100	906
	1	南支那海	7—10N 113—114E	22									6 4.4	72 53.3	39 28.9	10 7.4	7 5.2	1 0.7		135 100	664
	2	フイリピン東海	0—3N 126—129E	40			5 0.7	10 1.4	8 1.1	49 6.8	12 1.7	97 13.5	171 23.9	197 27.5	120 16.8	37 5.2	10 1.4			716 100	1782
	5	小スンダチモール	11—16S 114—121E	110						1 0.5	30 15.8	10 5.3	36 18.9	69 36.3	21 11.1	19 10.0	3 1.6		1 0.5	190 100	740

き	3	ジャワ沿海	10°—13°S 104°—112°E	52						2 1.0	32 16.2	38 19.3	29 14.7	33 16.8	31 15.7	25 12.7	7 3.6			197 100	714
	1	濠洲西方	11—12S 100—105E	30								12 11.3	4 3.8	26 24.5	52 49.1	12 11.3				106 100	376
は	1	セイロン	4—6N 79—81E	9									4 1.9	31 15.0	50 24.2	91 44.0	31 15.0			207 100	763
	3	中印	0—12S 80—90E	84					2 0.3	3 0.5	22 3.6	13 2.1	27 4.4	127 20.5	161 26.0	190 30.7	70 11.3	4 0.6		619 100	3381
だ	1	西印	3—4S 44—45E	52										30 12.7	73 30.9	103 43.6	27 11.4	3 1.3		236 100	4056
	1	象牙海岸西南	3—5S 24—27W	19											10 2.5	108 26.6	188 46.3	94 23.2	6 1.5	406 100	480

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		60 cm以下	61—70	71—80	81—90	91—100	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181 cm以上	計	漁獲尾數
	1	ミッドウエー	24°—25°N 167°—162°W	11	尾数 %						2 1.7		4 3.4	8 6.8	45 38.5		29 24.8	22 18.8	7 6.0	117 100	440
	4	ハワイ南西 (5°N以北)	7—10N 180—171W	89					2 0.3	12 2.1	82 14.1	111 19.1	63 10.9	56 9.7	82 14.1	92 15.9	38 6.6	29 5.0	13 2.2	580 100	3598
め	1	0—15S 160—140W	1—15S 148—141W	27							1 3.2		1 3.2	6 19.4	12 38.7	5 16.1	6 19.4			31 100	304
	1	トンガ	15—16S 177—176W	17							6 16.7	10 27.8	5 13.9	3 8.3	9 25.0		1 2.8	1 2.8	1 2.8	36 100	36
	1	タヒチ	16—18S 155—149W	25						2 8.3	3 12.5	2 8.3	4 16.7	3 12.5	4 16.7	3 12.5	3 12.5			24 100	50
ば	2	伊豆東方	29—33N 139—141E	33						78 60.5	30 23.3	11 8.5	6 4.7	2 1.6	1 0.8					129 100	270
	2	南海	30—33N 137—142E	21					5 5.2	21 21.6	19 19.6	24 24.7	21 21.6		4 4.1	2 2.1	1 1.0			97 100	
ち	16	西部太平洋	22—31N 137—174E	298		3 0.4	17 2.0	41 4.8	147 17.2	208 24.3	154 18.0	119 13.9	50 5.8	27 3.2	42 4.9	37 4.3	7 0.8		3 0.4	855 100	1216
	2	南洋北部 (170°E以東)	10—12N 174—180E	32						15 4.6	49 15.0	37 11.3	29 8.9	35 10.7	43 13.1	63 19.3	32 9.8	21 6.4	3 0.9	327 100	1554
	34	南洋南部 (170°E以西)	1S—10N 139—172E	565		3 0.1	18 0.5	17 0.5	131 3.9	525 15.5	591 17.5	393 11.6	414 12.3	619 18.3	402 11.9	180 5.3	67 2.0	20 0.6	24 0.7	3378 100	8639

	13	南洋南部 (170°E以東)	0°— 11°N 165°—180°E	271				1 0.1	7 0.4	69 4.2	211 12.9	280 17.2	232 14.2	195 12.0	220 13.5	219 13.4	96 5.9	75 4.6	25 1.5	1630 100	7975
	1	ソロモン	3— 4S 153—155E	8					4 5.9	9 13.2	2 2.9	13 19.1		12 17.6	23 33.8		3 4.4		2 2.9	68 100	111
め	1	ニューカレドニア	15— 16S 168—169E	29					3 4.9	18 29.5	7 11.5	9 14.8	13 21.3	5 8.2	3 4.9	1 1.6	2 3.3			61 100	108
	1	南支那海	7— 10N 113—114E	22			3 4.9			2 3.3	6 9.8	11 18.0	8 13.1	11 18.0	6 9.8	9 14.8	5 8.2			61 100	127
	2	フィリピン東海	0— 3N 126—129E	40			11 9.0	3 2.5	2 1.6	35 28.7	14 11.5	7 5.7	16 13.1	10 8.2	21 17.2	3 2.5				122 100	198
ば	5	小スンダ チモール	11— 16S 114—121E	110				3 2.7	4 3.6	5 4.5	18 16.2	33 29.7	29 26.1	13 11.7	6 5.4					111 100	544
	1	ジャワ沿海	11— 13S 106—112E	16						1 2.0	7 14.0	10 20.0	13 26.0	16 32.0	3 6.0					50 100	156
	1	濠洲西方	11— 12S 100—105E	30								10 23.3	13 30.2	8 18.6	10 23.3		2 4.7			43 100	74
	1	セイロン	4— 6N 79— 81E	9						1 0.7	4 2.9	12 8.6	32 23.0	30 21.6	31 22.3	24 17.3	5 3.6			139 100	326
ち	3	中印	0— 12S 80— 90E	84			1 0.3	7 2.0	15 4.4	23 6.7	18 5.2	49 14.2	75 21.8	29 8.4	53 15.4	45 13.1	21 6.1	8 2.3		344 100	1278
	1	西印	3— 4S 44— 45E	52						7 7.9	9 10.1	5 5.6	10 11.2	28 31.5	11 12.4	7 7.9	11 12.4	1 1.1		89 100	475
	1	象牙海岸西南	3— 5S 24— 27W	19						2 1.3	4 2.6	13 8.5	23 15.0	31 20.3	30 19.6	30 19.6	14 9.2	4 2.6	2 1.3	153 100	161

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		40 cm以下	41—50	51—60	61—70	71—80	81—90	91—100	101—110	111—120	121 cm以上					計	漁獲尾数
び	1	ハワイ南西 (5°N以北)	7°— 10°N 180°—176°W	19	尾数 %							1 50.0	1 50.0							2 100	2
ん	1	トンガ	15— 16S 177—176W	17	—					1 1.6	15 23.4	43 67.2	5 7.8							64 100	919
な	1	タヒチ	16— 18S 155—149W	25	—						2 3.1	39 60.9	23 35.9							64 100	140
が	2	伊豆東方	29— 33N 139—145E	33	—			12 7.1	30 17.8	116 68.6	10 5.9	1 0.6								169 100	1704

5 61- 71- 81-90 91-100 101- 111- 7/21

びんなが	2	南海	30°—33°N 137°—142°E	21		3	26	3					32	171
						9.4	81.3	9.4					100	
	15	西部太平洋	22—30N 137—174E	284	9	49	709	807	84	33	14		1705	18296
					0.5	2.9	41.4	47.3	4.9	1.9	0.8		100	
	1	南洋北部 (170°E以西)	10—12N 152—154E	6					1	3	6		10	10
									10.0	30.0	60.0		100	
	1	南洋北部 (170°E以東)	10—11N 178—180E	16				1		2	4		7	9
								14.3		28.6	57.1		100	
	18	南洋南部 (170°E以西)	0—11N 139—177E	280				6	52	61	38	8	165	281
								3.6	31.5	37.0	23.0	4.8	100	
	5	南洋南部 (170°E以東)	0—11N 168—180E	98					20	17	7		44	65
									45.5	38.6	15.9		100	
	1	ニユー カレドニア	15—16S 168—169E	29				33	39	2			74	985
								44.6	52.7	2.7			100	
	4	小スンダ チモール	11—15S 114—121E	90				2	68	57	6		133	1674
								1.5	51.1	42.9	4.5		100	
	3	ジヤワ沿海	10—13S 104—112E	52				1	77	146	2		226	2203
								0.4	34.1	64.6	0.8		100	
	1	濠洲西方	11—12S 100—105E	30					18	13			31	1451
									58.1	41.9			100	
	1	中印	0—12S 84—89E	28					13	36	4		53	1054
									24.5	67.9	7.5		100	
	1	象牙海岸西南	3—5S 24—27E	19					333	2034	326		2693	2850
									12.4	75.5	12.1		100	

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		120 cm 以下	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	211—220	221—230	231—240	241 cm 以上	計	漁獲尾数
くろまぐろ	1	伊豆東方	29°—31°N 141°—145°E	17	尾数											2				2	2
					%											10.0				100	
	1	南海海区	30—33N 137—142E	14										10						10	10
														10.0						100	
いんどまぐろ	5	小スンダ チモール	11—16S 114—121E	110	1	3	25	142	252	133	13	2	1							572	3598
					0.2	0.5	4.4	24.8	44.1	23.3	2.3	0.3	0.2							100	
	3	ジヤワ沿海	10—13S 104—112E	52			2	50	76	81	22	2								233	1041
							0.9	21.5	32.6	34.7	9.4	0.9								100	

	1	豪洲西方	11°—12°S 100°—105°E	30					9 27.3	16 48.5	7 21.2	1 3.0									33 100	47
魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		130 cm 以下	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	211—220	221—230	231—240	241—250	251—260	261 cm 以上	計	漁獲尾数
	1	ミッドウエー	24°—25°N 167°—162°W	11	尾数 %								1 1.1	1 1.1		4 44.4	2 22.2			1 1.1	9 100	12
	4	ハワイ南西(5°N以北)	7—11N 180—171W	89			2 1.1	9 4.9	23 12.6	65 35.7	38 20.9	19 10.4	7 3.8	4 2.2	8 4.4	3 1.6	2 1.1		2 1.1		182 100	378
く	1	0—15S 160—140W	1—15S 148—141W	27					1 1.7	8 13.3	9 15.3	7 11.9	8 13.6	3 5.1	7 11.9	6 10.2	6 10.2		1 1.7	3 5.1	59 100	312
	1	トンガ	15—16S 177—176W	17			1 3.7	4 14.8	6 22.2	7 25.9	3 11.1	4 14.8			1 3.7					1 3.7	27 100	27
	1	タヒチ	16—18S 155—149W	25		1 0.7		2 1.5	6 4.4	62 45.6	31 22.8	8 5.9	7 5.1	7 5.1	4 2.9	3 2.2	1 0.7		2 1.5	2 1.5	134 100	170
ろ	5	西部太平洋	22—30N 140—165E	106						1 7.1	2 14.3	1 7.1	2 14.3	1 7.1	3 21.4		2 14.3		1 7.1	1 7.1	14 100	15
	1	南洋北部(170°E以西)	10—12N 152—154E	6			2 3.8	9 17.3	18 34.6	6 11.5	5 9.6	4 7.7	1 1.9	3 5.8	2 3.8	2 3.8					52 100	32 (54)
	2	南洋北部(170°E以東)	10—12N 174—180E	36			3 3.8	3 3.8	9 11.5	26 33.3	18 23.1	6 7.7	2 2.6	4 5.1	2 2.6		2 2.6		3 3.8		78 100	
か	31	南洋南部(170°E以西)	0—11N 139—172E	511		44 3.7	126 10.7	244 20.8	238 20.3	248 21.1	60 5.1	49 4.2	46 3.9	37 3.2	30 2.6	22 1.9	16 1.4		9 0.8	5 0.4	1174 100	1847
	11	南洋南部(170°E以東)	0—11N 168—180E	226		11 2.3	14 2.9	34 7.1	59 12.4	143 30.0	79 16.6	32 6.7	23 4.8	24 5.0	21 4.4	14 2.9	9 1.9		10 2.1	3 0.6	476 100	1000
	1	ニューカレドニア	15—16S 168—169E	29		3 2.9	10 9.5	7 6.7	15 14.3	32 30.5	6 5.7	7 6.7	4 3.8	6 5.7	3 2.9	1 1.0	6 5.7		4 3.8	1 1.0	105 100	204
	1	南支那海	7—10N 113—114E	22								4 50.0		1 12.5	1 12.5					2 25.0	8 100	12
わ	2	フイリピン東海	0—3N 126—129E	40			3 10.7		3 10.7	6 21.4	5 17.9	3 10.7	5 17.9	2 7.1			1 3.6				28 100	65
	5	小スンダチモール	11—16S 114—121E	110			1 1.0	3 3.0	3 3.0	24 24.0	25 25.0	11 11.0	5 5.0	5 5.0	4 4.0	12 12.0	2 2.0	1 1.0	3 3.0	1 1.0	100 100	306
	3	ジヤワ沿海	10—13S 104—112E	52			1 0.8	2 1.7	7 5.9	34 28.8	29 24.6	17 14.4	5 4.2	6 5.1	5 4.2	4 3.4	6 5.1			2 1.7	118 100	137

くろかわ	1	濠洲西方	11°—12°S 100°—105°E	30				1 2.0	3 6.1	14 28.6	11 22.4	4 8.2	4 8.2	3 6.1	2 4.1	3 6.1	3 6.1		1 2.0		49 100	91
	1	セイロン	4—6N 79—81E	9				2 5.3	4 10.5	7 18.4	7 18.4	2 5.3	4 10.5	2 5.3	2 5·3	3 7.9	2 5.3	2 5.3	1 2.6		38 100	80
	2	中印	0—12S 80—90E	60				4 2.2	19 10.3	68 36.8	40 21.6	10 5.4	7 3.8	6 3.2	13 7.0	12 6.5	2 1.1	3 1.6	1 0.5		185 100	382
	1	西印	3—4S 44—45E	52				1 1.4	2 2.8	25 34.7	18 25.0	9 12.5	5 6.9	7 9.7	3 4.2	1 1.4			1 1.4		72 100	432
	1	象牙海岸西南	3—5S 24—27W	19		7 2.5	15 5.5	27 9.8	13 4.7	22 8.0	32 11.6	35 12.7	39 14.2	17 6.2	21 7.6	11 4.0	6 2.2	6 2.2	11 4.0	13 4.7	275 100	296

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		130cm以下	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	211—220	221—230	231—240	241—250	251—260	261cm以上	計	漁獲尾数
しろかわ	1	ミッドウェー	24°—25°N 167°—162°W	11	尾数 %				1 50.0								1 50.0				2 100	12
	2	ハワイ南西 (5°N以北)	7—11N 180—171W	48						1 50.0			1 0.0								2 100	3
	1	トンガ	15—16S 177—176W	17					1 10.0												1 100	1
	1	タヒチ	16—18S 155—149W	25										2 33.3	1 16.7	1 16.7				2 33.3	6 100	7
	1	西部太平洋	22—29N 150—154E	18						1 10.0											1 100	1
	15	南洋南部 (170°E以西)	1S—10N 139—171E	257		1 3.0		2 6.1	1 3.0	1 3.0	4 12.1	4 12.1	1 3.0	4 12.1	4 12.1		4 12.1		4 12.1	3 9.1	33 100	48
	6	南洋南部 (170°E以東)	3—11N 173—180E	144			1 4.0		2 8.0	2 8.0	4 16.0	4 16.0	3 12.0	2 8.0	4 16.0	1 4.0			1 4.0	1 4.0	25 100	29
	1	ソロモン	3—4S 153—155E							1 10.0											1 100	1
	1	ニュー カレドニア	15—16S 168—169E	29			1 10.0	3 30.0	1 10.0		2 20.0	1 10.0		1 10.0		1 10.0					10 100	10
	1	南支那海	7—10N 113—114E	22				2 18.2	1 9.1	1 9.1		1 9.1	1 9.1	2 18.2		1 9.1	1 9.1		1 9.1		11 100	16
	2	フィリピン 東海	0—3N 126—129E	40			1 2.6	1 2.6	6 15.4	4 10.3	3 7.7	8 20.5	3 7.7	6 15.4	5 12.8		1 2.6			1 2.6	39 100	39

しろかわ	5	小スンダ チモール	11— 16S 114—121E	110 ✓		1 0.8	9 7.3	17 13.8	12 9.8	4 3.3	13 10.6	14 11.4	18 14.6	18 14.6	9 7.3	2 1.6	2 1.6	2 1.6	2 1.6		123 100	331
	3	ジャワ沿海	10— 13S 104—112E	52 ✓			1 1.4	4 5.5	6 8.2	3 4.1	6 8.2	9 12.3	6 8.2	13 17.8	8 11.0	6 8.2	6 8.2		4 5.5	1 1.4	73 100	174
	1	濠洲西方	11— 12S 100—105E	30 ✓					1 3.1		4 12.5	6 18.8	4 12.5	4 12.5	8 25.0	3 9.4	1 3.1		1 3.1		32 100	137
	2	中印	0— 12S 80— 90E	60 ✓				1 2.8	1 2.8	1 2.8	1 2.8	5 13.9	7 19.4	9 25.0	2 5.6	3 8.3	5 13.9		1 2.8		36 100	79
	1	西印	3— 4S 44— 45E	52 ✓					5 41.7		3 25.0	2 16.7	2 16.7								12 100	12

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		100 cm 以下	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201—210	241—250	251—260	231 cm 以上	計	漁獲尾数
まかじき	1	ミッドウェー	24°— 25°N 167°—162°W	11	尾数 %				2 14.3			6 42.9	1 7.1		4 28.6		1 7.1				14 100	21
	2	ハワイ南西 (5°N以北)	7— 11N 180—171W	48		1 25.0					1 25.0		2 50.0								4 100	9
	1	伊豆東方	29— 31N 141—145E	17								2 50.0		1 25.0		1 25.0					4 100	4
	1	南海	32— 33N 137—139E	7										1 10.0							1 100	1
	15	西部太平洋	22— 30N 140—174E	275		12 6.7	13 7.3	17 9.5	1 0.6	25 14.0	28 15.6	38 21.2	11 6.1	17 9.5	12 6.7	4 2.2	1 0.6				179 100	359
	1	南洋北部 (170°E以西)	10— 12N 152—154E	6			5 9.4	28 52.8	12 22.6	1 1.9		4 7.5		1 1.9	1 1.9	1 1.9					53 100	90
	2	南洋北部 (170°E以東)	10— 12N 174—180E	36		1 7.7	3 23.1	4 30.8	5 38.5												13 100	13
	18	南洋南部 (170°E以西)	0— 10N 139—171E	304		7 1.8	49 12.7	166 43.0	39 10.1	36 9.3	12 3.1	13 3.4	30 7.8	30 7.8	3 0.8	1 0.3					386 100	420
	9	南洋南部 (170°E以東)	3— 11N 171—180E	145			7 10.0	21 30.0	12 17.1	3 4.3	3 4.3	5 7.1	5 7.1	8 11.4	2 2.9	3 4.3	1 1.4				70 100	73
	1	南支那海	7— 10N 113—114E	22									1 10.0								1 100	1
	2	フイリピン東海	0— 3N 126—129E	40									5 83.3	1 16.7							6 100	6

まかじき	4	小スンダ チモール	11°—15°S 115°—121°E	80		1 6.7		4 26.7	2 13.3	4 26.7		3 20.0	1 6.7							15 100	17
	2	ジャワ沿海	10—13S 104—112E	36							1 14.3	4 57.1	1 14.3		1 14.3					7 100	18
	1	セイロン	4—6N 79—81E	9										1 10.0						1 100	21
	2	中印	0—12S 80—90E	60						2 7.7	2 7.7		3 11.5	8 30.8	6 23.1	4 15.4	1 3.8			26 100	58
	1	西印	3—4S 44—45E	52							1 1.1	5 5.3	19 20.0	36 37.9	31 32.6	3 3.2				95 100	217
	1	象牙海岸西南	3—5S 24—27W	19				1 0.6	15 8.6	63 36.0	74 42.3	16 9.1	4 2.3	1 0.6	1 0.6					175 100	191

魚種	測定船数	漁場	操業海域	操業回数		80 cm 以下	81—90	91—100	101—110	111—120	121—130	131—140	141—150	151—160	161—170	171—180	181—190	191—200	201 cm 以上	計	漁獲尾数
めかじき	1	ミッドウエー	24°—25°N 167°—162°W	11	尾数 %			2 16.7			2 16.7	1 8.3	1 8.3		1 8.3				5 41.7	12 100	12
	2	ハワイ南西 (5°N 以西)	7—10N 180—176W	38				2 50.0				1 25.0					1 25.0			4 100	8
	1	0—15S 160—140W	0—15S 148—141W	27								1 10.0								1 100	15
	2	伊豆東方	29—33N 139—145E	33				1 1.6	3 4.9	1 1.6	6 9.8	10 16.4	15 24.6	10 16.4	5 8.2	3 4.9	4 6.6	1 1.6	2 3.3	61 100	86
	2	南海	30—33N 137—142E	21					1 8.3		3 25.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	1 8.3	1 8.3	1 8.3			12 100	12
	13	西部太平洋	22—30N 137—165E	242		9 6.9	4 3.1	10 7.7	17 13.1	15 11.5	18 13.8	17 13.1	7 5.4	8 6.2	5 3.8	5 3.8	5 3.8	2 1.5	8 6.2	130 100	135
	1	南洋北部 (170°以西)	10—12N 152—154E	6							1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0						4 100	4
	2	南洋北部 (170°以東)	10—12N 174—180E	36							2 50.0				1 25.0		1 25.0			4 100	4
	21	南洋南部 (170°E以西)	0—11N 139—171E	351		3 2.8	2 1.9	3 2.8	7 6.5	27 25.0	25 23.1	23 21.3	4 3.7	5 4.6	2 1.9		4 3.7	1 0.9	2 1.9	108 100	110
	9	南洋南部 (170°E以東)	3—11N 169—180E	191		6 12.2	6 12.2	5 10.2		5 10.2	4 8.2	2 4.1	3 6.1	5 10.2	3 6.1	5 10.2			5 10.2	49 100	53

めかじき	1	南支那海	7°— 10°N 113°—114°E	22						1 14.3	1 14.3			1 14.3		1 14.3		1 14.3		2 28.6	7 100	7
	2	フイリピン東海	0— 3N 126—129E	40					2 4.4	4 8.9	7 15.6	6 13.3	12 26.7	9 20.0	1 2.2	1 2.2		3 6.7			45 100	45
	1	小スンダチモール	14— 16S 117—119E	20							1 10.0	4 40.0		2 20.0		1 10.0	2 20.0				10 100	14
	1	ジヤワ沿海	10— 12S 105—112E	16										1 33.3	1 33.3			1 33.3			3 100	3
	2	中印	0— 12S 80— 90E	60					5 17.2			3 10.3	9 31.0	5 17.2	1 3.4	2 6.9	3 10.3		1 3.4		29 100	29
	1	象牙海岸西南	3— 5S 24— 27W	19						1 3.7	1 3.7	3 11.1	5 18.5	4 14.8	6 22.2	3 11.1	2 7.4	2 7.4			27 100	28

* * *

鮪類標識放流について

昭和32年10月1日から10月31日迄の放流実施の報告のあつた船数は2隻（10尾）である。

船　名	標識番号	放流年月日	放流位置	魚　種（尾数）
宮城丸	C 1051— C 1055	32.6.26— 32.7.5	2°— 5°N 93°— 95°E	キハダ(1) バショウ(1) メバチ(3)
No.2 厚生丸	C 1136— C 1140	31.4.7.— 31.7.19	0°— 22°S 166°—177°E	キハダ(4) メバチ(1)

◎ 本会發行の圖書誌を分譲致しておりますから御申込下さい。

會誌「鮪漁業」才6—45号（才1—5号品切）｛才6—28各100円 郵送料16円／才29—45号各150円｝

鮪類水揚地調査報告（自昭和27年5月 至昭和28年4月）

1部 300円 （B5判150頁） 郵送料 24円

鮪類水揚地調査報告（自昭和28年5月 至昭和29年3月）

1部 400円 （B5判226頁） 郵送料 40円

鮪類水揚地調査報告（自昭和29年4月 至昭和30年3月）

1部 300円（送料を含む）（B5判126頁）

◇ 上記の昭和28年度、29年度、30年度分3册一括購入の場合 特價 800円（送料共）

鮪漁船操業圖（航走距離早見表、鮪類年令対体長体重表刷込）

1枚 50円 郵送料 8円

魚問屋水産加工漁業

株式会社 長谷川広吉商店

神奈川県三崎港 電話（三浦）三七番

大西洋赤道付近のマグロ資源の一知見（その2）

永井三夫・中込淳

（神奈川県水産試験場）

過日，操業上の一参考に，又，今後船主，船員と共に大西洋のマグロ資源の諸性質を究明するに当つてその一導入ともなればと思い，大西洋赤道付近のマグロ資源について報告したが（鮪漁業42），今回，神奈川県水産試験場試験船「相模丸」より，新に，大西洋において操業した諸船の報告が送られて来たので，前報告と一括して，ここに二，三の究明を企ててみた．

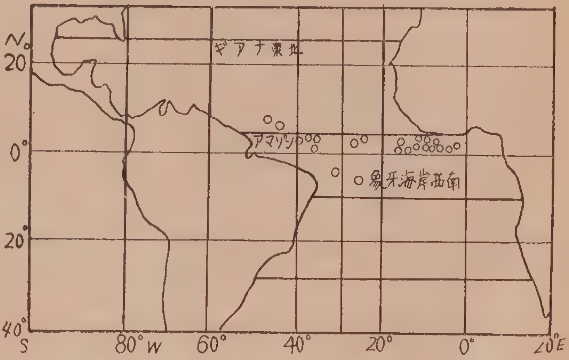


図 1. 今回迄に入手した各船の操業位置

猶，資料をお送り下さつた相模丸船長若生光一，同局長村上貢両氏，計算に当り援助下さつた神水試調査部資源係小林良雄，石井由美両君に対し，感謝の意を表する．

大西洋の漁況資料は今回で14隻25漁場が入手した．操業位置は図1に示す．

この全資料を，先の報告（鮪漁業42）で推定した海流系（図2〜5）により分類し，その各海流域の漁況を魚種毎に図に示すと図6のようになる．

この図は極めて規則的で，従つて，次の諸傾向が推察される．

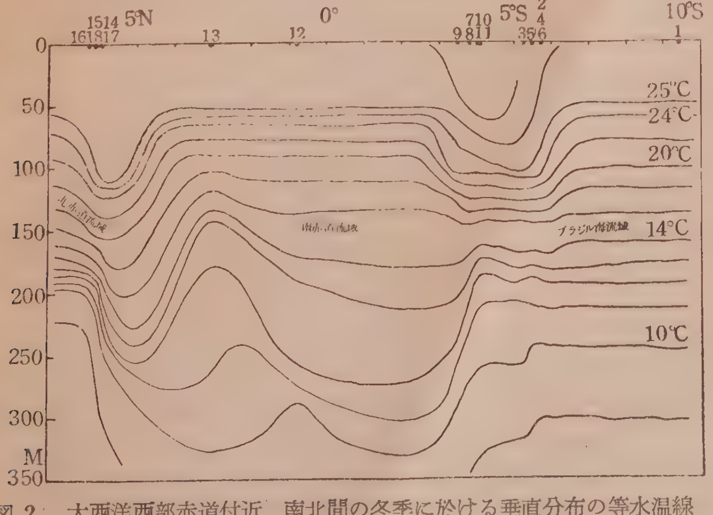


図 2. 大西洋西部赤道付近 南北間の冬季に於ける垂直分布の等水温線
数字は観測点 No.

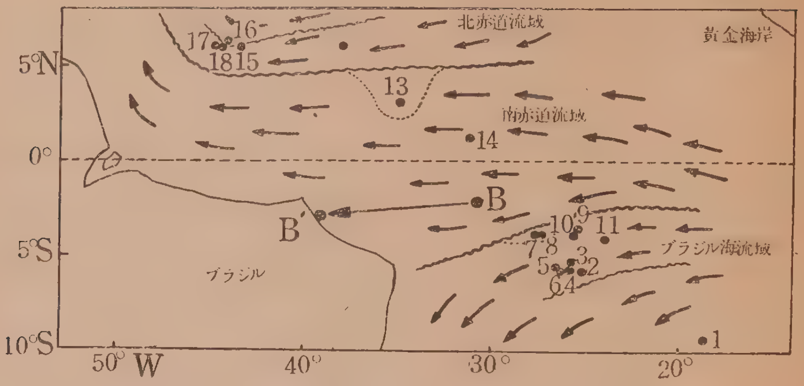

北赤道流域
黄金海岸
南赤道流域
ブラジル海流域
ブラジル
5°N
0°
5°S
10°S
50° W
40°
30°
20°
17
16
18
15
13
14
B
B′
10
9
11
7
8
3
5
2
6
4
1

図 3. 大西洋西部赤道付近の冬季に於ける収斂線と海流系の分布

波線	収斂線	点線	潜入水塊
黒点	観測点	数字	観測点 No.
大黒点	海流瓶投入(B)及び拾得(B)位置		

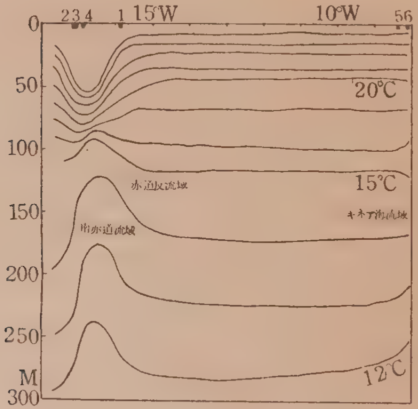


図 4. 大西洋東部赤道付近東西間の
晩春に於ける垂直分布の等水温線
数字は観測点

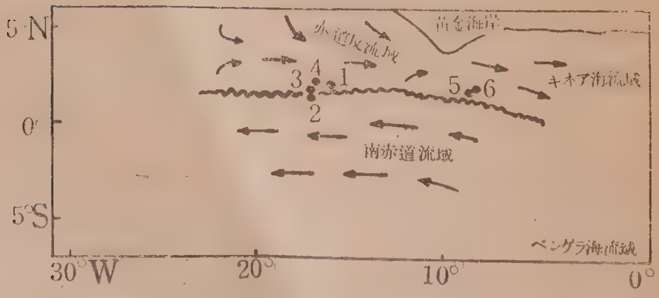

赤道反流域
黄金海岸
キネア海流域
南赤道流域
ベンゲラ海流域
5°N
0°
5°S
30° W
20°
10°
0°
3
4
1
2
5
6

図 5. 大西洋東部赤道付近の晩春に於ける収斂線と海流系の分布
記号は 図2に同じ

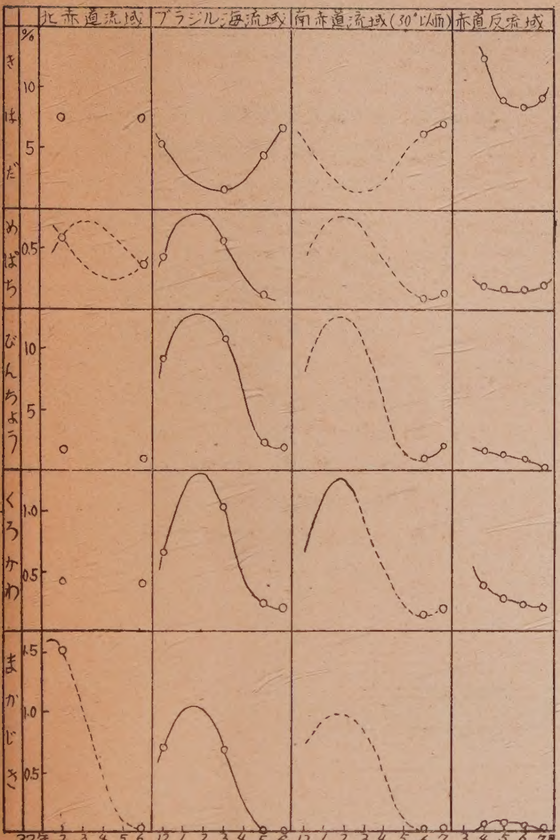


図 6. 各漁種，各海域の漁況

1） ブラジル海流域の夏と，30°W 以西の南赤道流域の夏は非常に似た漁獲状況を示しており，又，ベンゲラ海流という同一源流より派生した海流の海流域で 130 乃至 140m 以浅の水温もあまり異つていず，漁況は同変化を示すかもしれない．

2） 30°W 以西の南赤道流域がブラジル海流域と同変化をたどるものとすれば，この両海域のキハダは初春を谷にして冬季から晩春にかけて不漁を呈し，メバチ，ビンナガ，クロカワ，マカジキは晩冬を山に冬季から春季にかけて好漁を示すことがうかがわれる．

3） 赤道反流域の春季から夏季にかけては各魚種とも極めて規則的な変化をたどつているが，未だ周年変化の傾向は判じ難い．

4） この海域のこの時季はキハダのみ極めて好漁で，他魚種はどの魚種も極めて不漁である．

5） 北赤道流域は，漁況資料が二ケ月のみのため変化の傾向は判じ難いが，以上の海流域と比較し，メバチとマカジキは似た傾向であり，キハダ，ビンナガ，クロカワはだいぶおもむきを異にしている．

以上二，三の知見について記述したが，今後とも，資料入手次第，修正の必要の生じ次第，随時報告することとする．

訂 正： 図3. の観測地点 No. 14は12の誤り，13の北西方の無番号観測地点は14の誤りである。

業界メモ

1957年10月

10月3日 **漁船の領海侵犯について注意**

去る8月小笠原母島附近で静岡県御前崎漁船が領海侵犯の疑いで裁判の結果罰金 200 万円を課せられた事件もあったが，このほど水産庁長官より次の様な警告が発せられた．最近太平洋方面に於ける不法入域又は不法漁撈の廉によるだ捕事件が相次いで発生していることは遺憾である．かかることは各船主の経済的負担にとどまらず日本漁業者の国際信用を甚しく傷つけ日本漁業全般に不利益をもたらすものであるからこの方面に出漁する漁船は正当な許可なく領海に立入らぬよう且同海域を航行する漁船も疑惑を招くが如き行動は厳に慎むよう注意されたい．（水産，港報）

10月15日 **三崎漁港管理事務所の開庁**

神奈川県漁港管理条令に基き三崎港に出入する漁船の届出及び漁港の施設の維持管理事務を取扱うために三崎漁港管理事務所が開設された．事務所は三崎漁業無線局旧庁舎内．（水経，港報）

10月19日 **第18事代丸仏領モロツコにて親善**

事代漁業ＫＫ第18事代丸（1,087屯）はさきごろ西アフリカのカサブランカに寄港したが同地漁業界にセンセイションを起したことが外務省に報告された．同船は去る8月31日同地へ寄港し冷凍鮪260屯を水揚したが同船の設備や漁業技術は業者を感動させモロッコにも同じような設備を持つ漁船を購入して最新式の技術を修得しなければならないと力説するものが多くなり同地の水産海運局長や商工局長も全く同一意見で日本の造船並びに漁業技術のモロッコへの導入を益々高めることが予想されてきたといわれる．（港報）

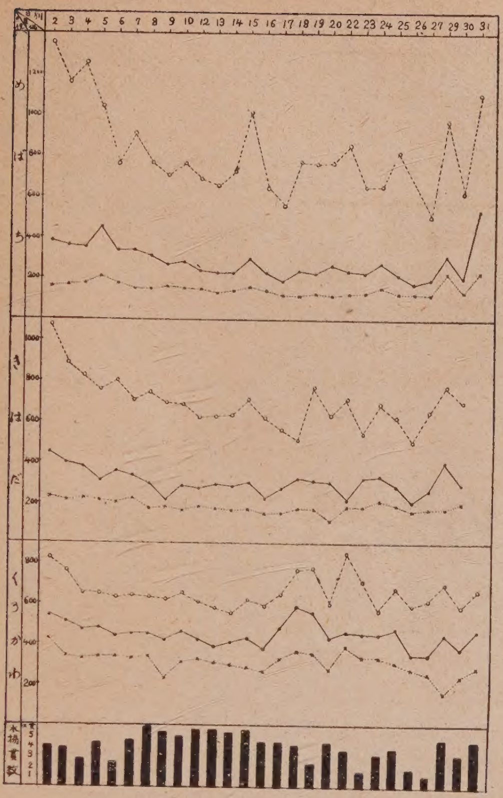
漁船には専門メーカーの
穂高の漁業無線機を

★ 最新の技術と堅牢・高性能を誇る

500W
250W
150W
120W
75W
50W
35W
25W
10W

穂高通信工業株式会社

本社 東京都新宿区下落合1—6 TEL（95）2595・6219
大阪営業所 大阪市西区京町堀上通2—21協栄ビル TEL（44）5792・4109
東京工場 東京都新宿区下落合1—6 TEL（95）2595・6219
長野工場 長野県南安曇郡穂高町2579 TEL（穂高）61
代理店 小樽・函館・八戸・気仙沼・石巻・塩釜・小名浜・那珂湊・銚子・三崎・清水・焼津・室戸・下関



鮪類水揚価格表（三崎）昭和三十二年十月

——お　願　い——

◎会員各位の鮪漁業に関する調査や研究或は体験、漁具漁法の改良、遭難防止等についての投稿其の他写真を御願いします。

◎本会に入会を希望される方は住所、氏名、職業、会誌の送り先を記入の上年間会費 1500 円（他に会誌送料 200 円）を添えて研究会宛御申込下さい。

◎本誌に広告掲載希望の方は、本会伊藤専務理事迄御申込下さい。

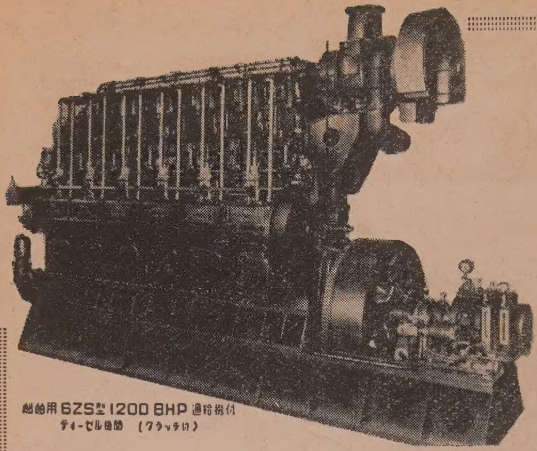
◎本年三月発行の鮪類水揚地調査報告昭和30年度版は昭和28年度、昭和29年度分と共に鮪漁業教書として関係の方々には是非座右に備付けられるようお薦め致します。御希望の向は代金 300 円（送料を含む）を添えて本会宛御申込下さい。

◎大変恐縮ですが会費第2年目（昭和30年分1,200円）第3年目（昭和31年分1,700円）未納の方は本会宛払込送金方（振替貯金口座横浜1472）お願い致します。

鮪漁業

1957年11月

昭和32年11月10日印刷
昭和32年11月10日発行
監　修　神奈川県水産試験場調査部
編集兼発行人　菅野　進
神奈川県三浦市　神奈川県水産試験場内
発行所　鮪漁業研究会
（振替貯金口座横浜　1472）



舶用6ZS型1200 BHP 過給機付
ディーゼル機関 （クラッチ付）

ハンシン
ディーゼル

陸舶用ディーゼル

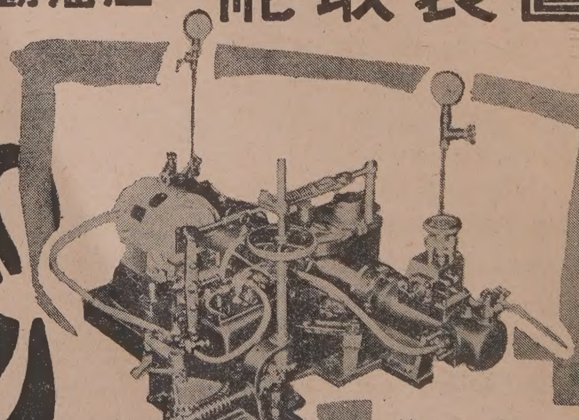
50 HP――2400 HP

阪神内燃機工業株式会社

本　　社　神戸市長田区一番町3丁目1　電話湊川（5）1531―6
東京支店　東京都千代田区丸ノ内・丸ビル601区　電話和田倉（20）3640―1
下関出張所　下関市豊前田町・第一ビル内　電話　下関　768

川崎ヘルショウ式
電動油圧　舵取装置

1HP～3HP



其の他 ディーゼル機関の排気利用に
よる小型船用 造水装置

川崎重工業株式會社

神戸市生田区東川崎町二丁目一四 電 湊川(5) 7531
東京支店　東京都港区芝田村町一丁目(日比谷ビ (59) 6101
（本紙名記入の上御一報下されはカタ 送附致します）